

## 砧中学校古墳群(世田谷区)

正面の階段を登った上に砧中学校がある



校庭の南側に4号墳(5世紀代築造の円墳)が保存されている/北西側から見たところ



## きぬた 砧中学校古墳群

砧中学校古墳群は、多摩川の支流である野川と仙川にはさまれ南東に張り出した、標高39メートルほどの台地上にあります。周辺には喜多見古墳群(5世紀から7世紀前半)、大蔵・殿山古墳群(7世紀前半)、狛江古墳群(5世紀から6世紀前半)などの古墳群がつくられています。

本古墳群は4世紀の終わりに砧地域最大の前方後方墳である7号墳が最初につくられ、大田区田園調布古墳群と対峙していますが、5世紀になると新たに台頭した野毛大塚古墳の勢力下に入り、4号墳・3号墳などの大型円墳や5号墳などの方墳にかわります。その後、6世紀後半には小円墳の8号墳がつくられますが、7世紀前半には横穴式石室をもつ6号墳がつけられたのを最後に、ここでの古墳の造営は終わります。

### 4号墳

今見ることのできる唯一の古墳です。古墳の大きさは直径37メートル、高さ1.5メートルで、今は埋まっていますが、周りを幅5～10メートルの周溝がとりまいています。1949(昭和24)年の発掘調査で中央部には粘土で包まれた木棺が埋葬施設として設けられ、直刀や土師器が出土しています。また、周溝からも祀りに使われた土師器が出土しています。

### 6号墳

1948(昭和23)年に発掘された高さ1メートルほどの小円墳で、本古墳群中で唯一横穴式石室を

もっています。切石積みの石室には6人が埋葬されていて、直刀、刀子、鉄鏃、耳環、ガラス玉、土師器、須恵器などの多くの副葬品が出土しています。

### 7号墳

全長65メートル、周溝を含めると76メートルで、砧地域では最大の古墳です。また、都内で唯一前方後方墳というめずらしい墳形をしています。1949(昭和24)年の発掘調査では、前方後円墳とされ、後方部中央には粘土で包まれた木棺が埋葬施設として設けられ、小型鏡、直刀、刀子、鉄鏃、鉄斧、管玉、ガラス小玉や土師器が出土しています。その後、1980(昭和55)年の調査で前方後方墳であることがわかり、周溝からは祀りに使われた土師器が出土しています。

### 8号墳

現在の体育館の位置にあった円墳です。1979(昭和54)年の調査で、直径13.5メートル、周溝を含めても19.2メートルで、南西側にはブリッジと呼ばれる土橋をもつことがわかりました。埋葬施設は失われていましたが、周溝から土師器や須恵器が出土しています。

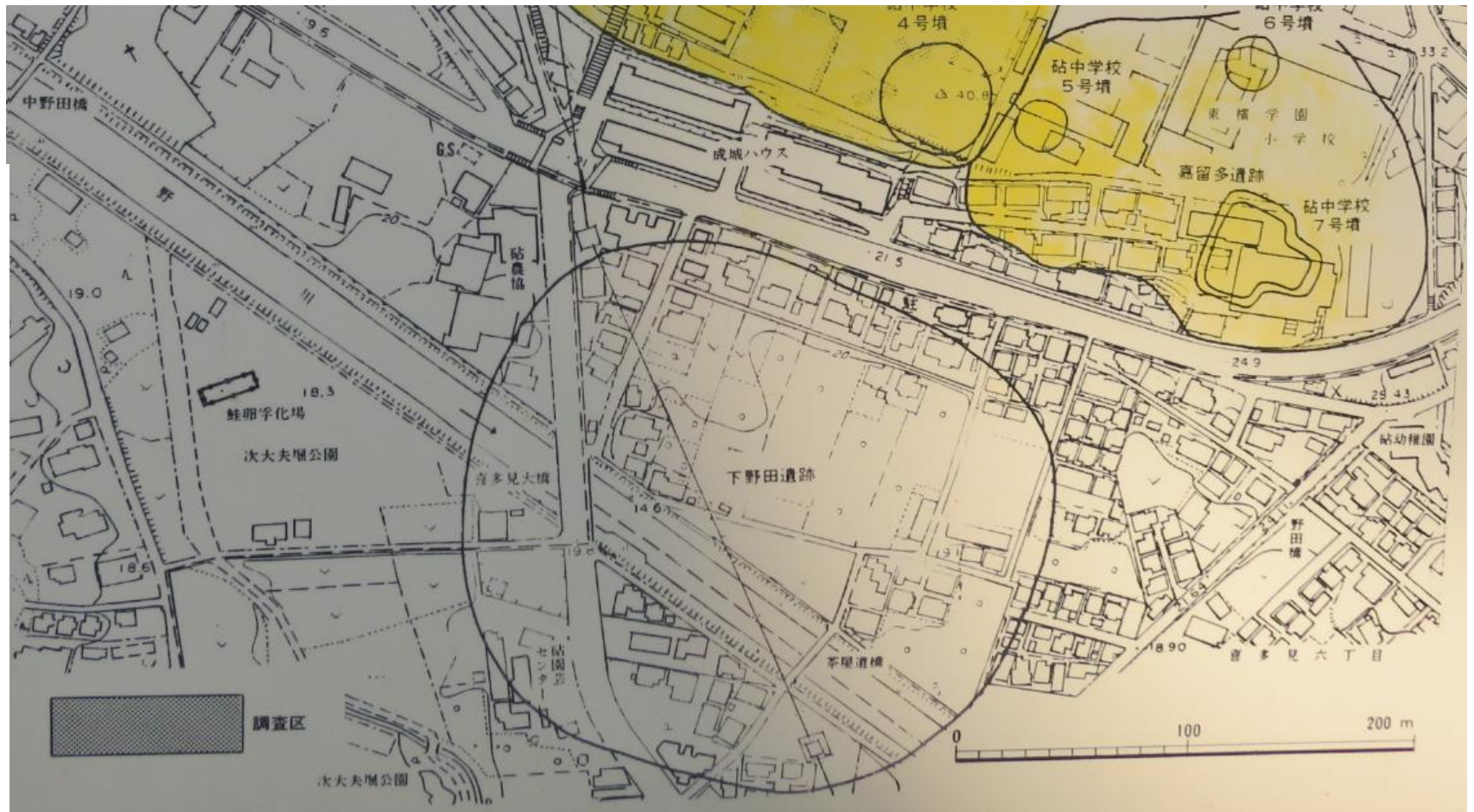
このほか、1・2・3・5号墳が存在することが知られていますが、1号墳と呼ばれていたものは古墳でないことがわかっています。

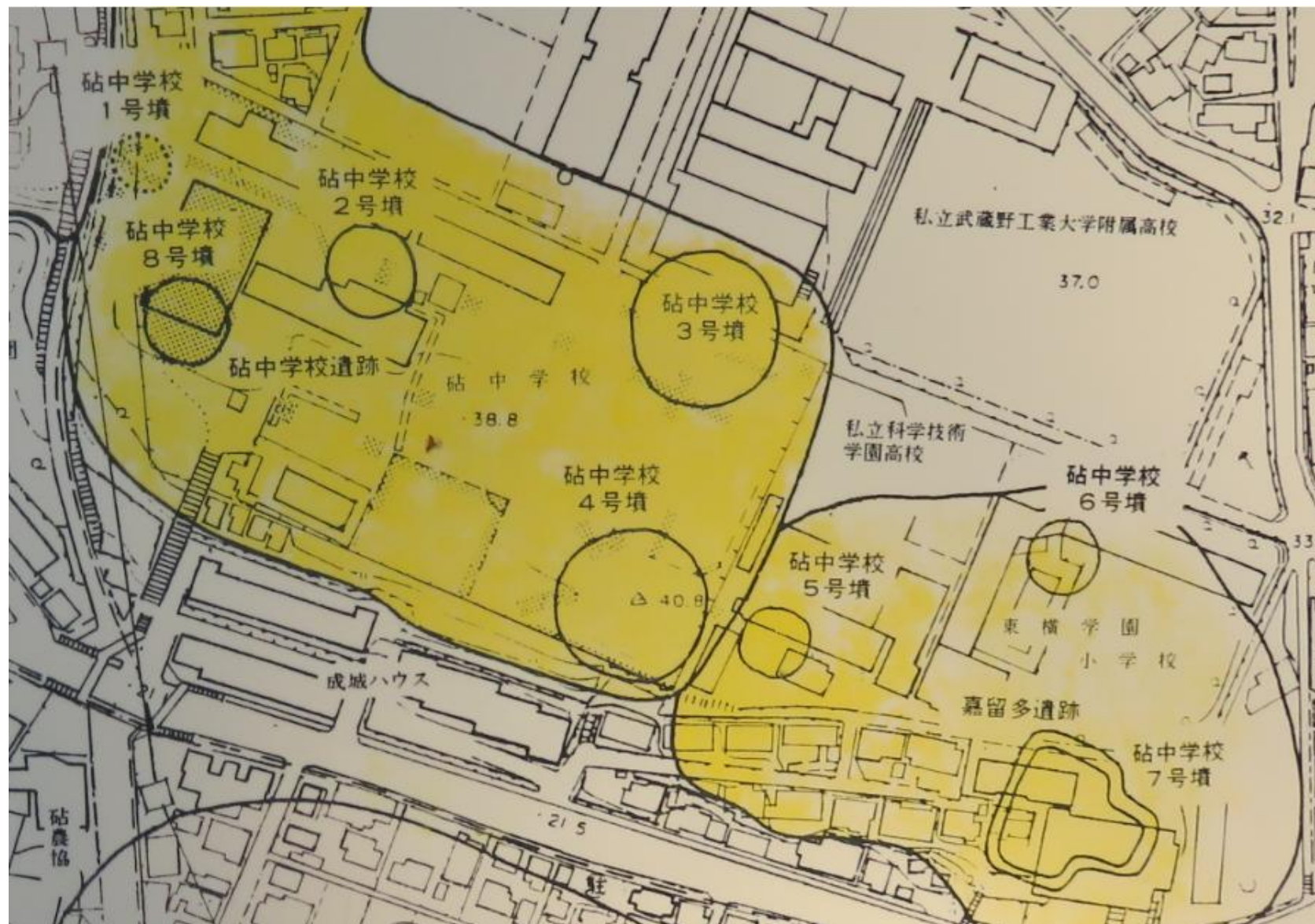
砧中学校古墳群の周辺には古墳だけではなく、砧中学校遺跡、下神明遺跡、嘉留多遺跡、下野田遺跡など、旧石器時代後期(先土器時代)から縄文時代、古墳時代、奈良・平安時代にいたるさまざまな時代の人々の生活の跡が残されています。

平成15年10月

世田谷区教育委員会







墳丘を南東側から見たところ





東側から見たところ



北東側から見たところ



さて、これは校庭の北側にある高まり/南側から見たところ



南東側から見たところ/説明坂の配置図からすると、これは3号墳(円墳)の名残なのかもしれない



校庭から南方向を見るとこれだけの落差がある



これは南側を流れる野川/この水運を掌握した豪族の古墳であろうか



参考ホームページ

[http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/t\\_23\\_kinuta4/](http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/t_23_kinuta4/)

[http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/t\\_23\\_kinuta3/](http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/t_23_kinuta3/)

<http://school.setagaya.ed.jp/swas/index.php?id=tkita&frame=kofun>

<http://www.chihyo.jp/data/konjaku/2008y/konjaku280415-60.html>

<http://obito1.web.fc2.com/setagaya.html>

<http://kofunoheya.blog.fc2.com/blog-entry-85.html>

